

安心・安全で快適な生活環境づくりを実現するための 新エネルギー政策に関する決議

伊那市議会は、環境・エネルギー問題特別委員会の審査結果に基づき、伊那市における新エネルギーの政策推進のため、次の6項目について伊那市長に提言します。

記

- (1) 発電事業に関するガイドラインを早急に作成すること。
- (2) 再生可能な自然エネルギー開発の環境整備として、法的裏付けとなる条例を制定すること。
- (3) 官民協働して事業推進に当たるためには要となるコーディネーターを自然エネルギー推進室内に配置し、学習や情報交換の場づくりに務め、問題発見と解決、市民と行政の協働を図ること。また、それが市民にも見える形で進めること。更に上伊那広域における連携も図ること。
- (4) 開発手順、発電技術、法律、申請手続き等に熟達した人材を自然エネルギーアドバイザーとして登用すること。その際、アドバイザーは民間活用も検討されたい。三峰川電力株式会社などの市内発電所や、モデル事業等の視察対応に積極的に取り組むこと。
- (5) エネルギーの地産地消は地域づくりの原動力にもなる。地域づくりを目的とした小規模の小水力発電についても支援事業化を推進すること。
- (6) 再生可能エネルギーの買取り価格の安定を国に要請すること。

以上、決議する。

平成26年3月20日

伊 那 市 議 会